

2018 年度

大阪大学大学院人間科学研究科修了生 及び  
人間科学部卒業生の生活と意識に関する調査結果

2019 年 3 月 25 日 実施

回収数 195 (卒業・修了者計 285 名)

(アンケート用紙は末尾に添付)

大阪大学大学院人間科学研究科 評価委員会



このアンケート調査は、本学部卒業生および本研究科修了生の在学中の生活と意識を明らかにするために行われた。アンケート用紙は平成30年度卒業式当日(2019年3月25日)、人間科学部本館51教室で開催された学位授与式において式の出席者に配布され、室内で記入、退室時に回収された。

アンケートは学生自身、学生生活のこと、大学教育や学生支援、本学部・研究科に関する事項等、23の質問項目から構成されている。

以下、アンケートの設問順に各問の集計結果を図表で示す。

## 問1. 性別

表1 回答者の性別

	人数	%
1. 女性	107	54.9
2. 男性	85	43.6
計	195	

## 問2. 卒業、修了の内訳

表2 回答者の卒業・修了内訳

	人数	%
1. 人間科学部	120	61.5
2. 大学院人間科学研究科 博士前期課程	60	30.8
3. 大学院人間科学研究科 博士後期課程	13	6.7
無記入	2	1.0
計	195	

### 問3. 所属学科目／学系

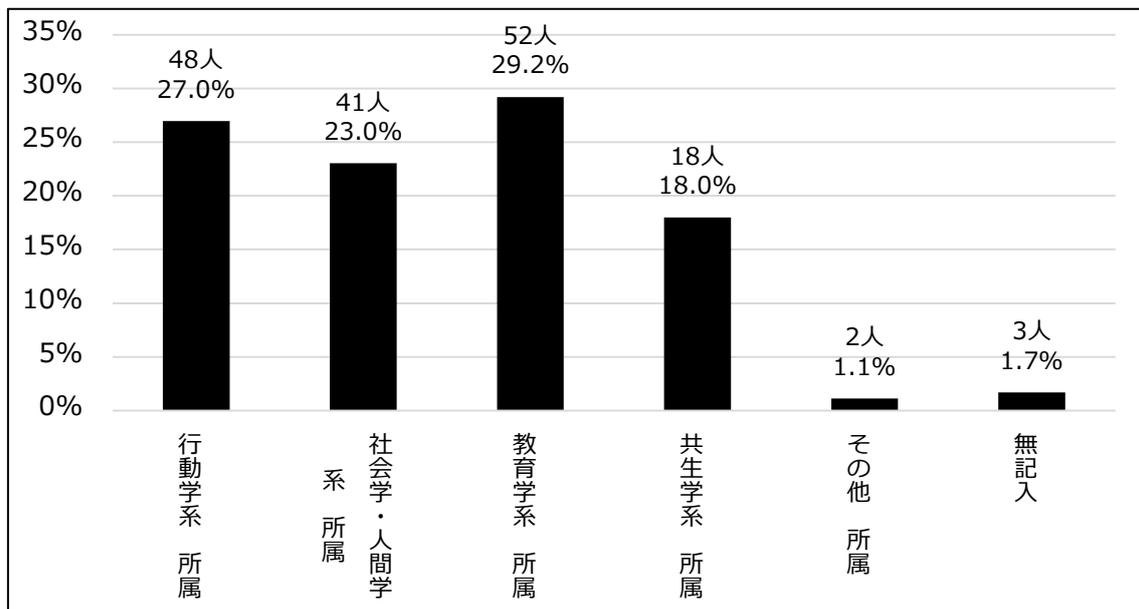


図1 アンケート回答者（178名）の所属各科目／学系の内訳

### 問4. 卒業・修了後の進路

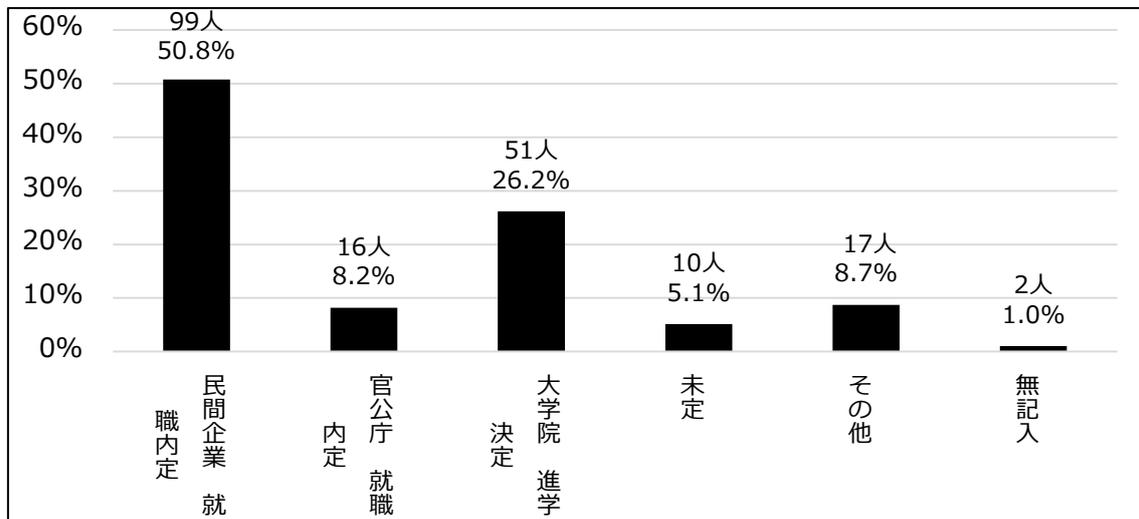


図2 卒業・修了後の進路

#### 【具体的な進路】

- 私立中学・高校（教員）
- 大学教員（在籍のまま通学）
- 県職員継続
- 労働安全コンサルタント
- 就業中（社会人）
- すでに就職している
- 阪大
- 研究生
- 職業訓練
- 現職継続
- 学振PD
- 再就職活動
- 大学等非常勤研究員教員
- 大学教員、社会人
- 社会人、大学教員
- 国立大学法人

学生生活または院生生活について

問 5. 学科目を定める時の情報について（学部卒業生のみ）

表 3 学科目の情報について

	人数	%
1. 十分与えられた	48	40.0
2. まあ与えられた	65	54.2
3. あまり与えられなかった	3	2.5
4. 全然与えられなかった	2	1.7
計	120	

問 6. 学科目の選択理由（学部卒業生のみ／複数回答可）

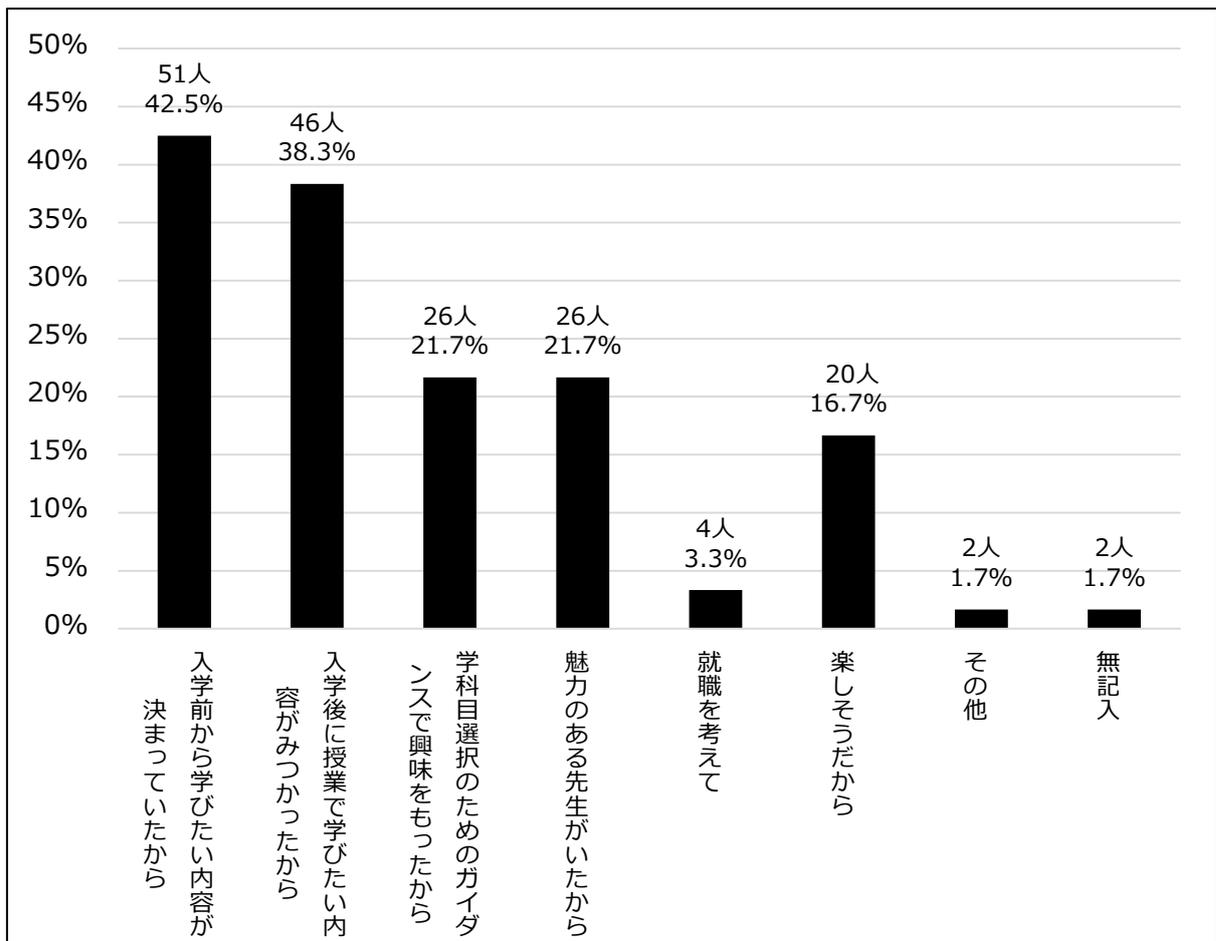


図 3 学科目の選択理由について

### 問7. 学生（院生）生活で力を注いだ活動事項について

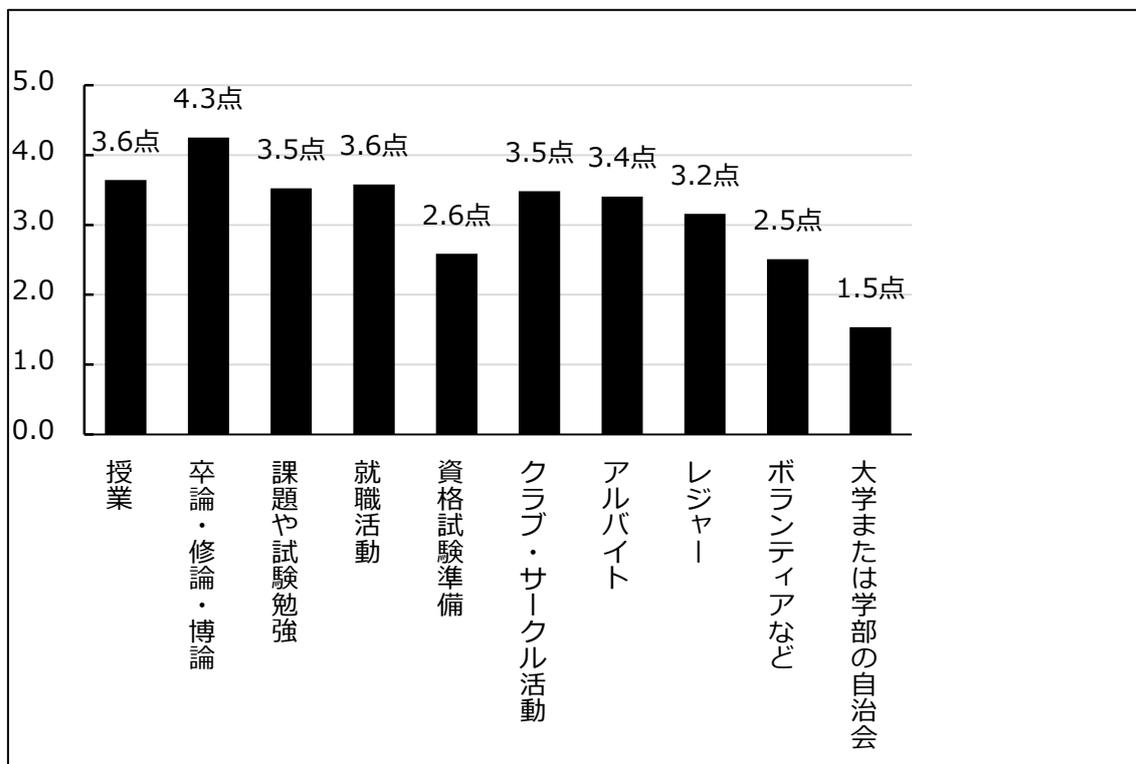


図4 学生（院生）時代に力を注いだ活動事項

図4は学生／院生生活における10の活動事項に関して、それぞれの程度力を注いだかについて評定を求めた結果の平均値である。「非常に力を注いだ」を5点、「まあ力を注いだ」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり力を注がなかった」を2点、「力を注がなかった」を1点とした。平均値が高いほどその活動に対し力を注いだと評定されたことを意味している。

**全学共通教育（豊中キャンパス）のカリキュラムについて**

問 8. 「専門基礎教育科目（統計学 A-I、数学 A・B）」の必要性について（編入生を除く学部卒業生のみ）

問 8 は編入生を除く学部卒業生のみが回答。該当者は 120 名。

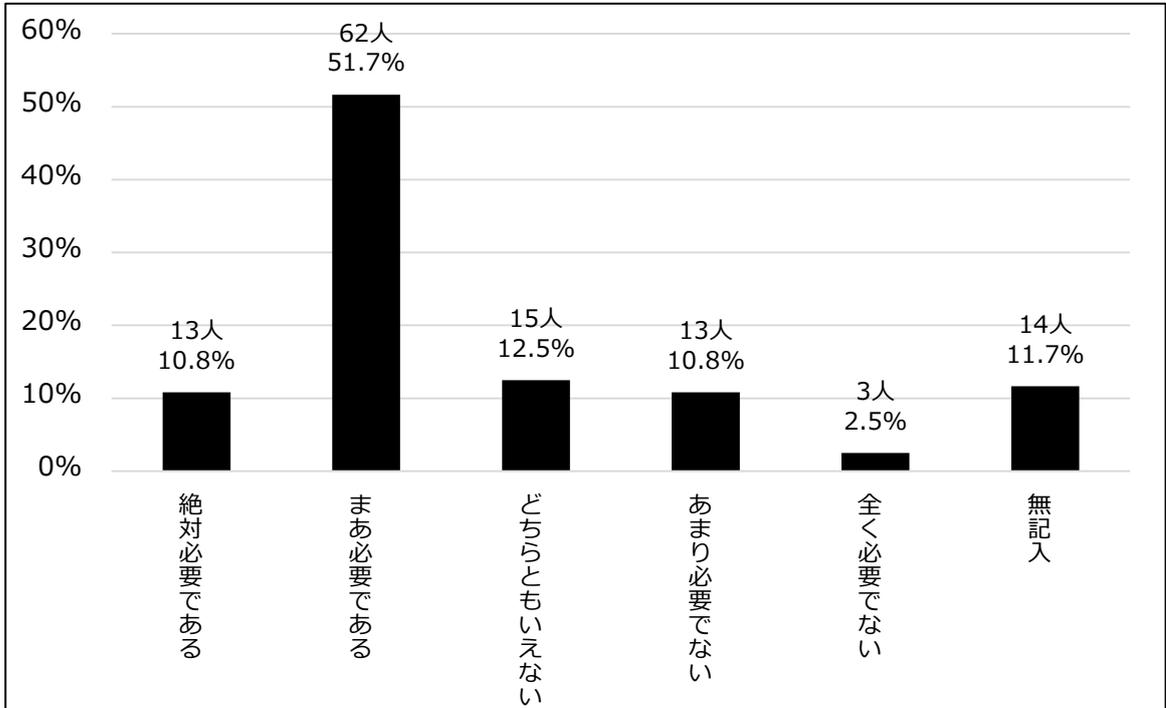


図 5 「専門基礎教育科目」の必要性について

**専門課程（吹田キャンパス）のカリキュラムについて**

問 9. 卒業する為に、卒業論文または修士論文が必要になっていることについて

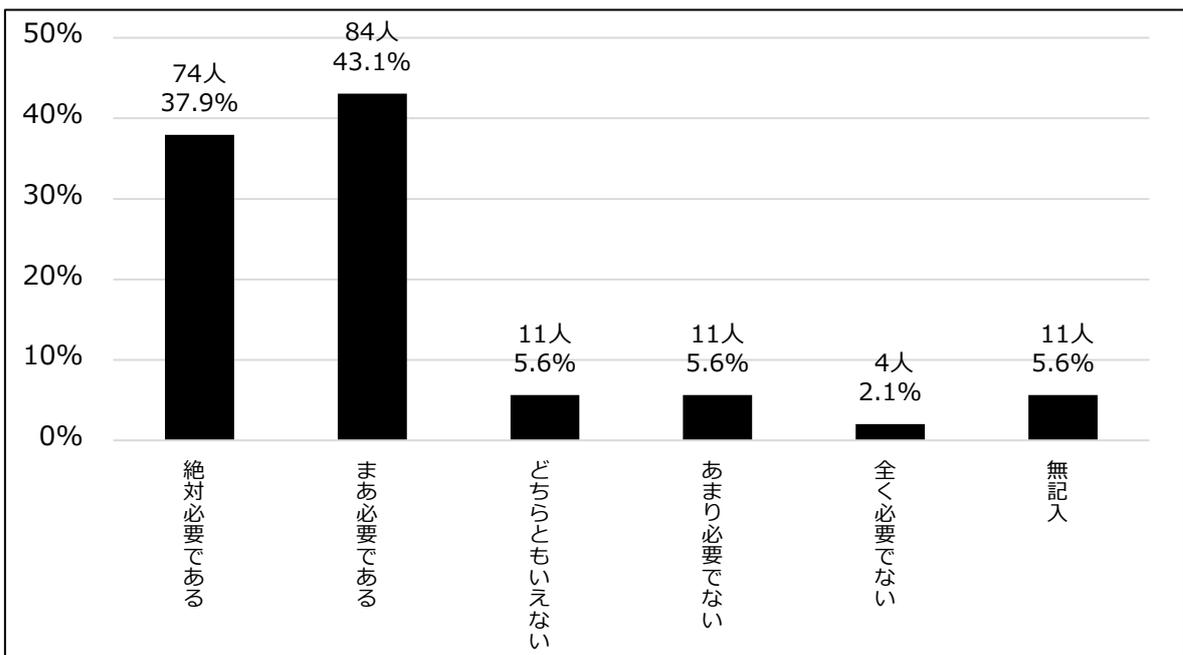


図 6 卒業論文または修士論文について

問 10. 本学部または本研究科で身に付いたこと（複数回答可）

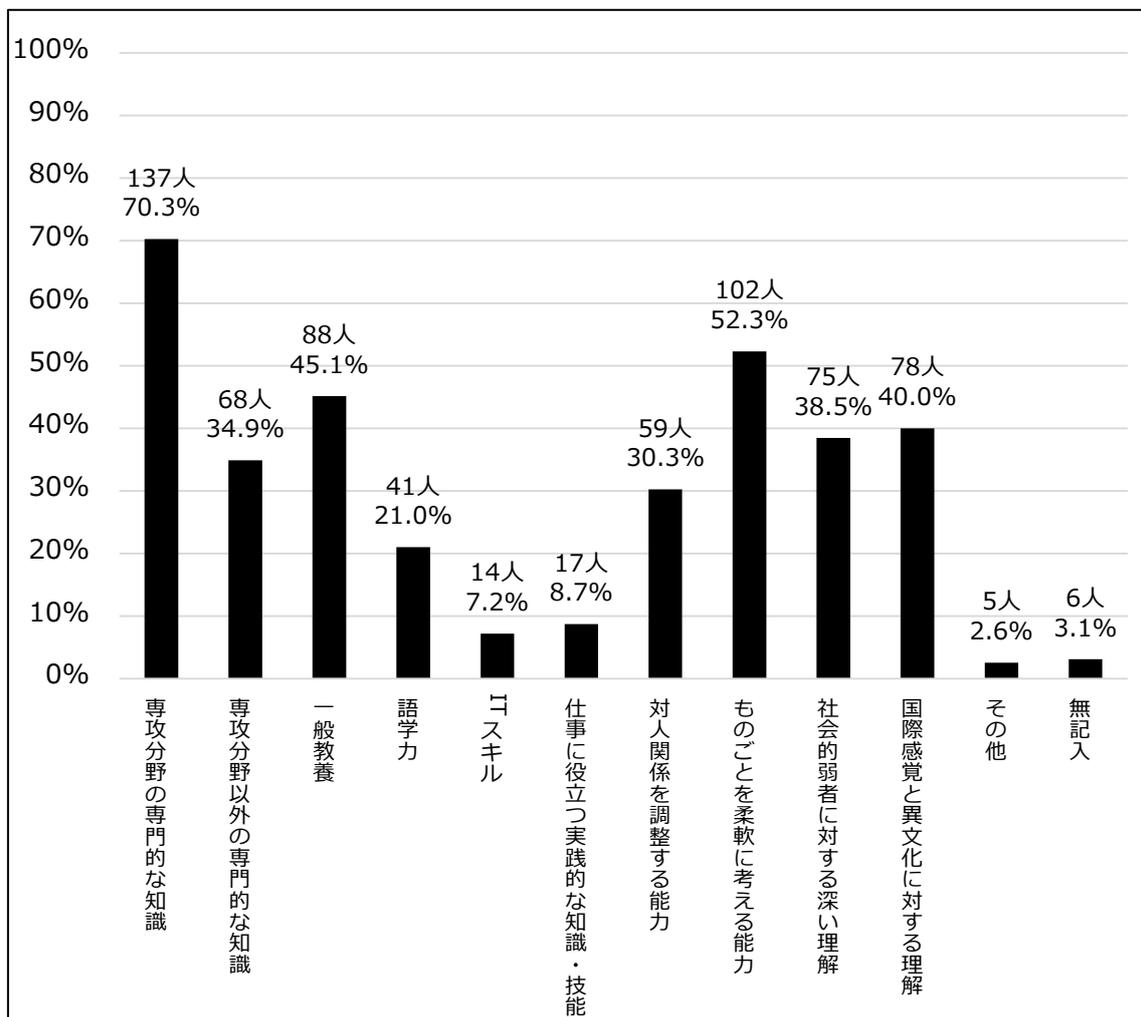


図 7 身に付いたことについて

【その他の回答】

- ジェンダー
- 後輩への指導の仕方
- 論理的に物事を考える力
- 批判力
- 良い研究と良くない研究の見分け方

問 11. 本学部または本研究科でもっと身に付けられると良いと思うこと（複数回答可）

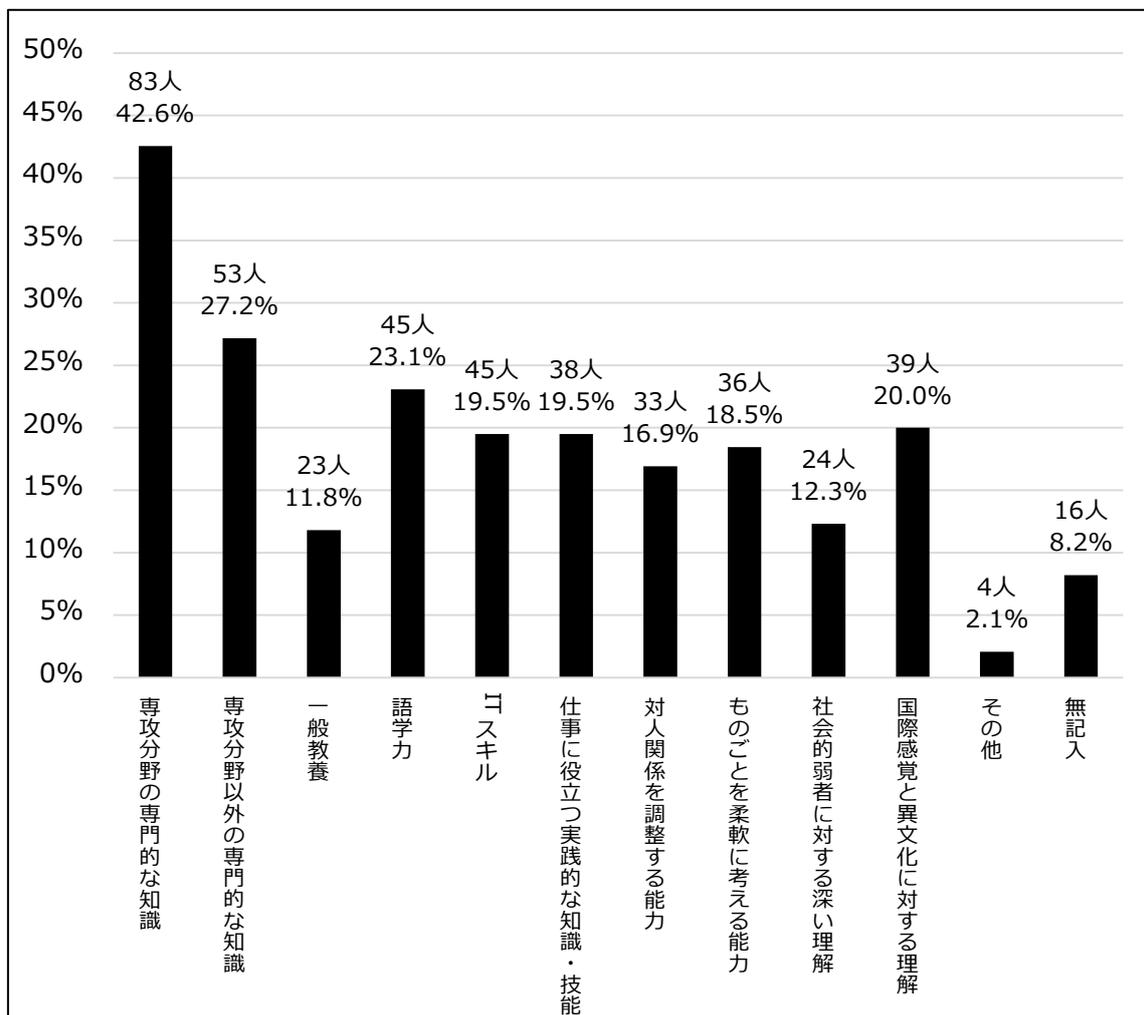


図 8 もっと身に付けられると良いことについて

【その他の回答】

- ジェンダー
- 文理融合
- 教員の紹介みたいな授業。どんな先生いますか？とよく聞かれるので
- 変革の方法の理解

インターンシップについて

問 12 . 在学中、インターンシップに参加した状況

表 4 インターンシップ参加状況

	人数	%
1. 参加した	90	46.2
2. 参加しなかった	96	49.2
無記入	9	4.6
計	195	

問 13 . 参加した学年（参加した学生のみ／複数回答可）

問 13 はインターンシップに参加した人のみ回答（該当者 101 名）。

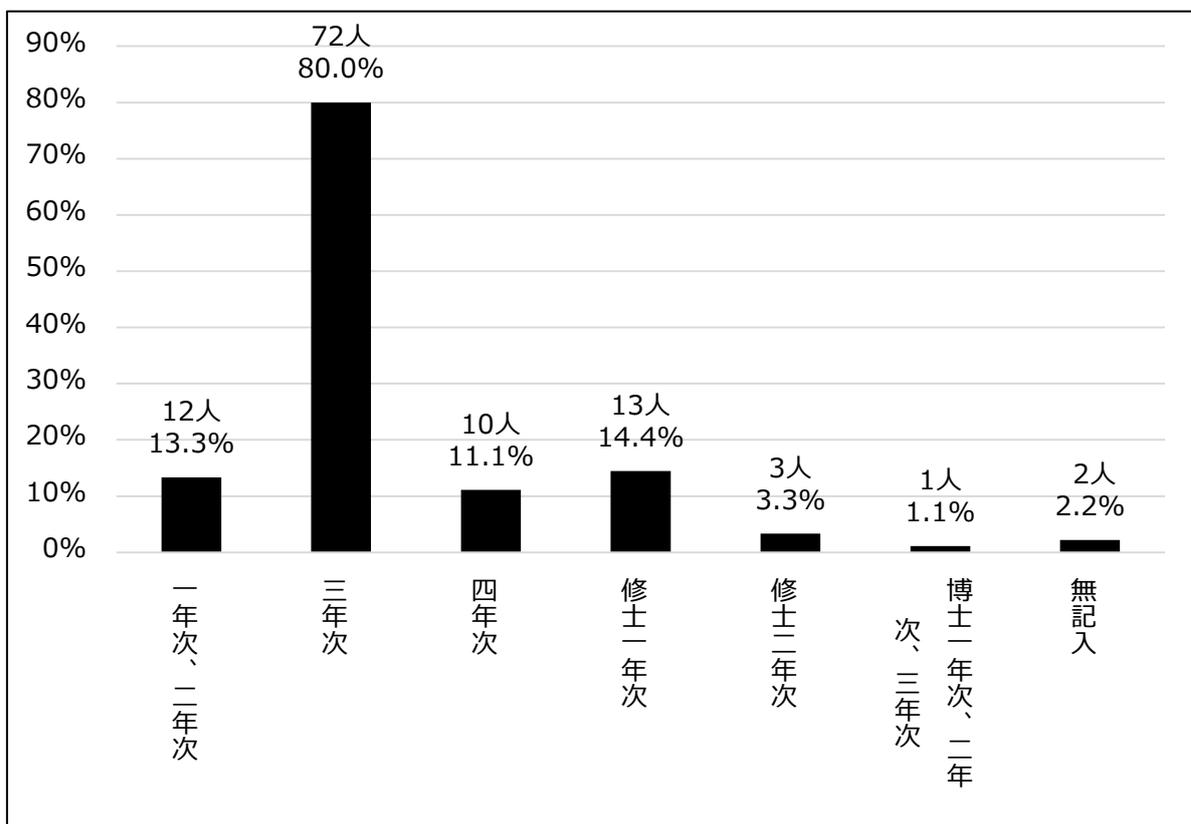
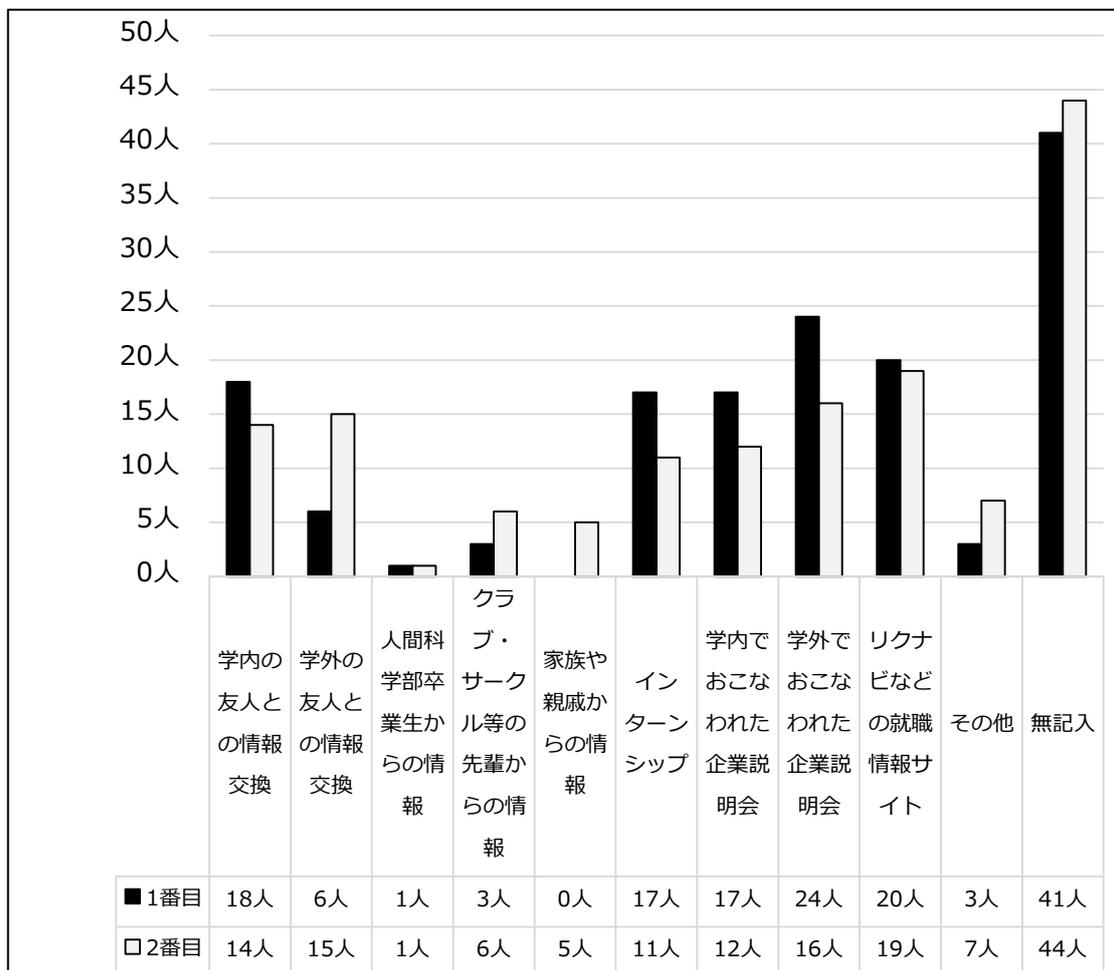


図 9 参加した時期について

## 就職活動について

問 14～17 は就職活動をした人のみ回答（該当者 148 名）。

問 14 . 就職活動にあたって、役に立った（重要だった）ものを順に 2 つ選んでください



(就職活動した学生のみ/2項目選択)

図 10 就職活動で役に立ったものについて

### 【具体的に役に立ったもの】

- 社会人との会話・講演
- 母校の先生からの情報
- 知り合いに話をきく
- (大学の) キャリアセンター
- 就職支援課 (学生支援室?)
- 学内のセンター
- コミュカ

図 10 は就職活動における 9 の事項に関して、役に立った（重要だった）順に 2 つ選択してもらいグラフ化したものである。事項ごとに、黒の縦棒は 1 番目に選択、白の縦棒は 2 番目に選択した人数を示し、数を表記している。

問 15 . 就職活動が一番忙しかった時期（就職活動した学生のみ）

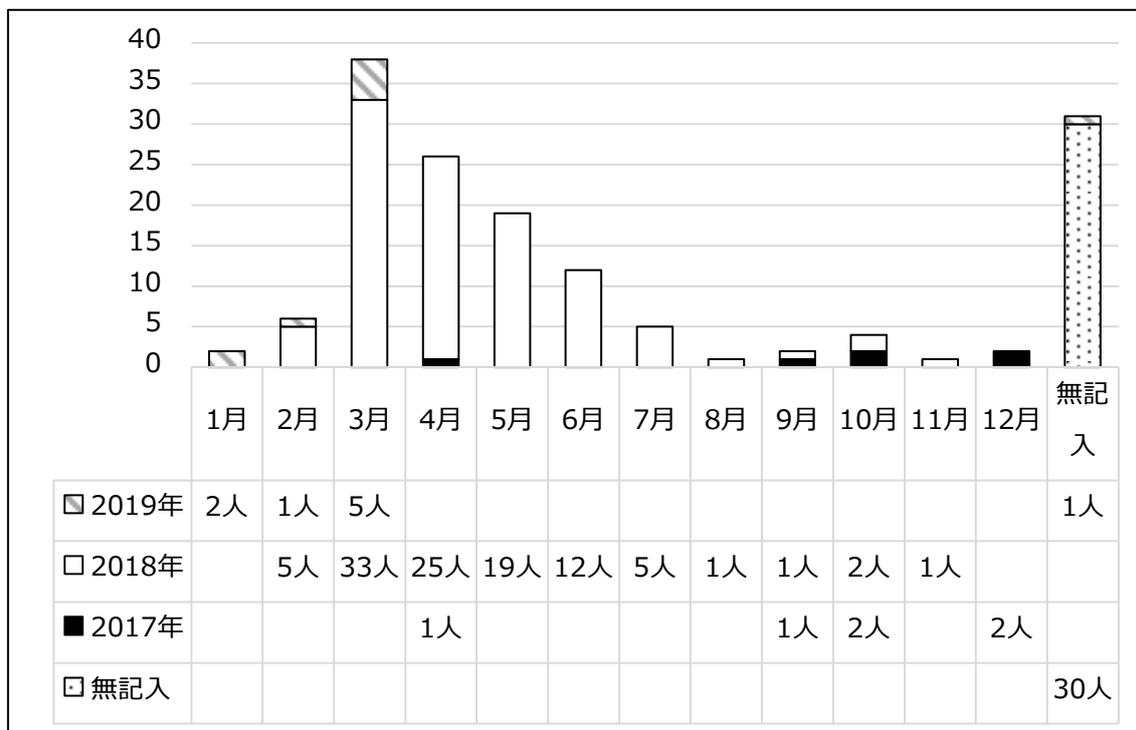


図 11 就職活動で忙しかった時期について

問 16 . 就職活動と学業の両立に困難を感じたか（就職活動した学生のみ）

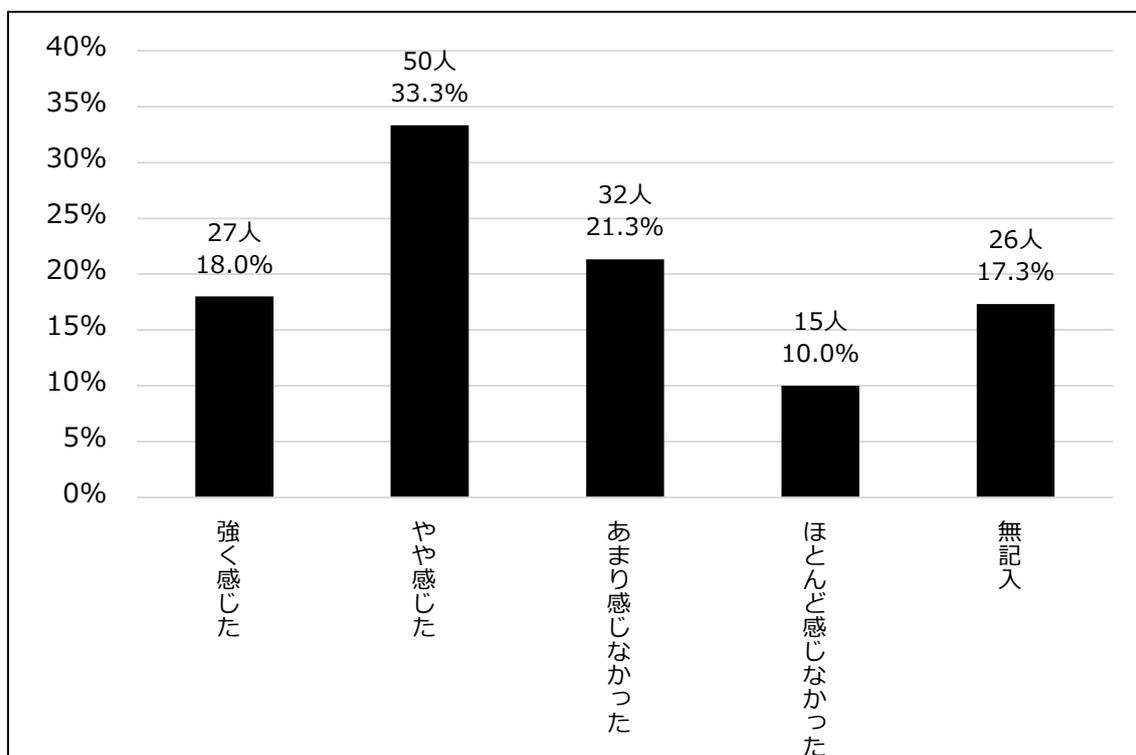


図 12 就職活動と学業両立の困難について

## 就職活動・進路指導・学生支援に対する要望について

問 17・18 は自由記述欄に記入された内容を記す。

### 問 17 . 就職活動や進路決定を振り返ってみて、本学部・本研究科に希望する支援について

回答者 35 名

#### 説明会・支援等についての要望

- 他学部（特に経・法・外）との立ち位置が不明瞭なため、人科の学生に興味を持つ民間企業との接点作り
- 中之島キャンパスにフリースペースを増やすことで、利便性が高まると思う
- 遠方への交通費支援
- Uターン説明会や補助等
- 業界紹介などがあれば
- 交通費割引補助いただければありがたいです
- 進路相談室の担当職員の方が少ないので増やして欲しいです。サポート自体は手厚く満足しています。
- 地方へのUターン就職希望・経験者が周囲に少なく非常に不安を感じていた。各自治体のリーフレットを置くだけ以外の支援があったらよかった。
- 交通費などの援助、地方での宿泊支援
- 同企業や業界の人を紹介するサービスコミュニティなど
- 公務員試験対策を受けられる場所を増やしてほしいです。
- 留年者に対してもっと支援をしていたきたかった
- 就職（面談など）のサポート
- 就活ガイドラインの提示
- もう少しOB訪問のしやすいシステムがあると嬉しい
- 就職活動に関する情報を取得することの大切さ、重要性を伝える。早期での準備を促すべき。
- 次回でも公務員講座が受けられる、受けやすいようにして欲しい
- 交通費支援
- 個人に進路を考えさせる機会の支援
- 東京に早朝に空いているラウンジがほしい。
- 梅田にパソコンが使える場所があれば大変助かる。
- 同じ系統の就職先をめざす人たちで集まれるサークルのような場が欲しいです。

#### OB・OGについての要望

- OB・OG 訪問
- 地方での就活・OB・OG 訪問
- 自分の専門分野と就職先が合わず困っている、という声をよく聞いたこともあり、学科目ごとの卒業生の就職先や、専門分野に合う企業の紹介があればよいと思います

## 問 18 . 就職活動以外の面で、本学部・本研究科に希望する支援について

回答者 48 名

- 友達作り
- 語学支援
- 海外留学に関する支援があればいいと思います
- 研究者志望の学生の就活支援
- 各研究室ごとの学部生への研究の支援、指導
- 人科で学んだことを社会でどう活かすかという観点での話、講演など
- 進学についての相談支援
- ジェンダー、ハラスメント相談室
- 金銭的支援
- インターンシップの紹介
- 旅費の支援があると有難いです。
- 研究にあたっての困難などに対応してくれる支援
- 資格試験の支援
- より専門的な研究をするための授業を開講してほしい。
- 教職支援
- 院生との交流。院での授業の雰囲気を知る機会
- 必要な単位の状況をかくにんできるシステム？
- 卒業単位確認支援
- 軽めのカウンセリング、居場所作り
- キャリア形成など
- 留年者に対してもっと支援をしていただきたかった
- 卒業単位の計算システム
- シャワールームが欲しいです
- 単位計算システム
- 卒業単位がとれているかを分かりやすく確認するシステム (IT) があると良い。
- ボランティア活動の支援
- 単位数える (卒業要件足りるか)
- 精神的なしんどさへの支援
- 使いやすい HP
- TOEFL などの語学試験の受験支援
- 卒業単位確認支援

本学部または本研究科に対する総合的な意見について

問 19 . 総合的に判断して、本学部・本研究科は満足できるものでしたか

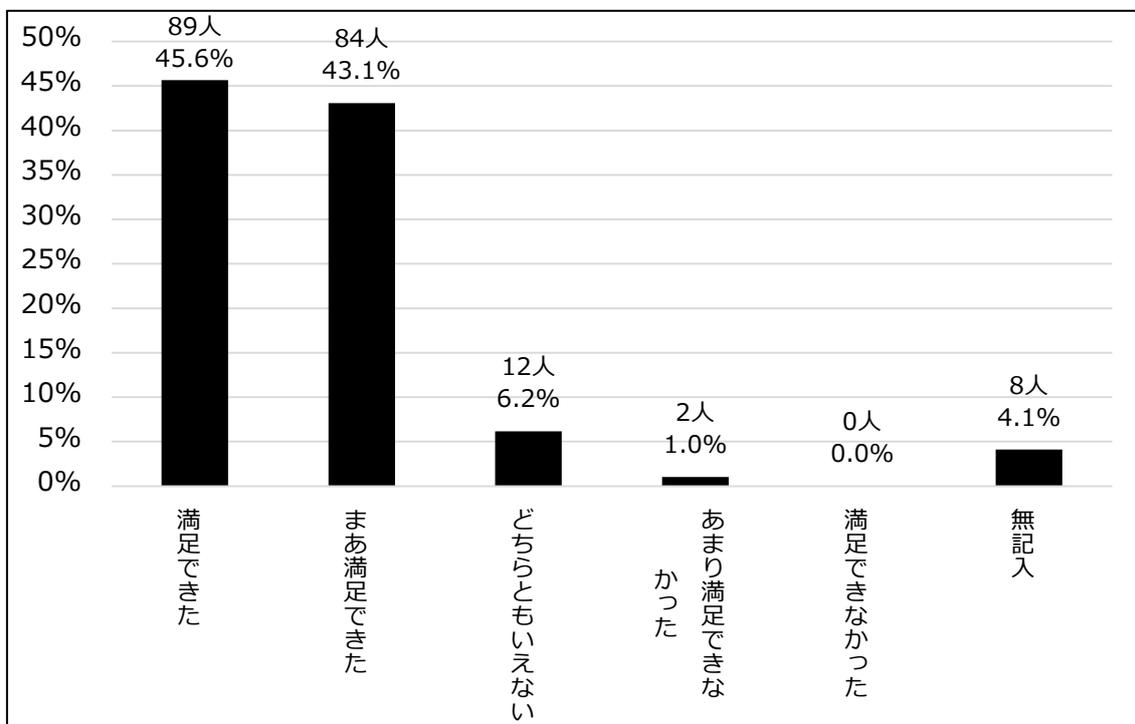


図 13 総合的な満足度について

問 20 . 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備は満足できるものでしたか

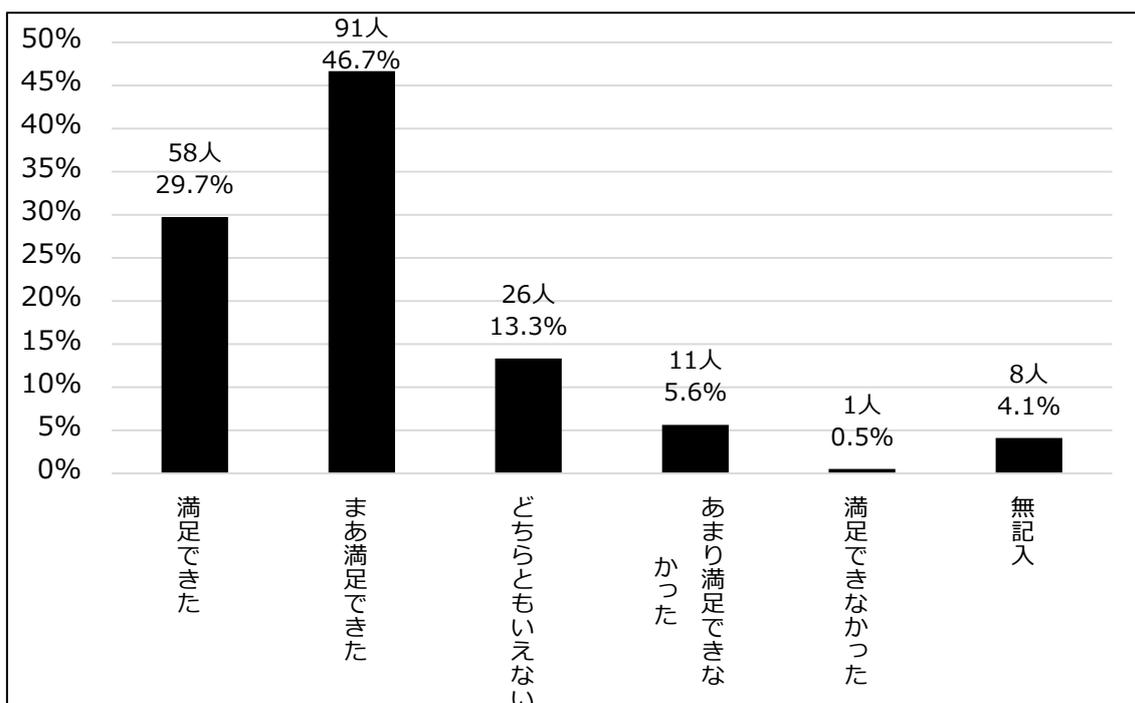


図 14 施設・設備の満足度について

問 21. 本学部・本研究科キャンパスサポート面は満足できるものでしたか

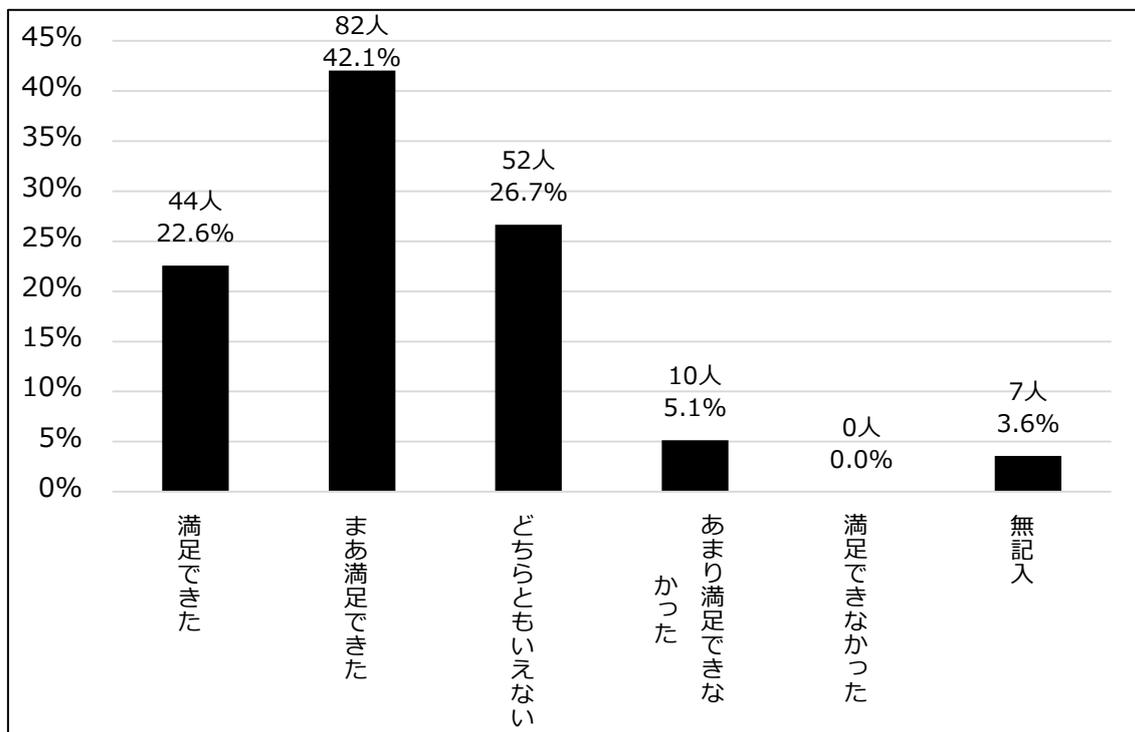


図 15 サポート面の満足度について

問 22・23 は自由記述欄に記入された内容を記す。

問 22 . 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備・サポート面で改善して欲しいこと

回答者 34 名

施設・設備についての要望

- 図書室の開室時間。土日に利用したかった。
- ハラスメント相談室拡大
- 学内バスの土日の運休。
- そもそもあまり施設を利用しなかった
- 図書室の閉め時間を延長して欲しいです
- 自習室（図書室は持ちこみ禁止で使いにくい）・コピー機（USBに対応していない）
- 無料で印刷できるシステムがなくなってしまったのが辛いです
- Wi-Fi が届かない部屋があったのが不満だった
- 春、夏、冬休み期間中の連絡バスの運行
- 教育系の本をもっと増やしてほしい
- 図書館の拡大、勉強できるスペース、印刷できるところ
- シャワールームが欲しいです。筋トレルームが欲しいです
- 奨学金の拡充・自由に利用できるコンピューターの増設
- 学内連絡バスが6限終了後の時間に無かったこと。PC からデータを印刷するのが有料だったこと。
- 人科図書室の開館時間を延長してほしい。
- 館内が暗い。福祉ゼミの学部生の研究室がない
- シャワールームがあれば、嬉しいです。
- コピー機の増設
- 図書館の蔵書数をもう少し増やしてほしい

- 使いにくい、KOANを改善してほしい。  
（例）教務やその他の部署からの連絡は、一回あけなくては削除できない…など。

### サポート面についての要望

- 教務課の方のサポートすばらしかったです。先生からのサポート…あまりなかった。
- もっとしきいを低く
- 卒業用件の単位が足りてるのかどうかわかるようにして下さい。
- 事務室の業務時間はちょっと遅いと思います。1限目の授業はプロジェクターなどの不具合がある場合、すぐに解決できないです。
- 学生支援がより実際的な問題を解決できればよかったですと思います。
- 良く分からないことが多かったので情報提供が欲しい
- 卒業要件の単位計算がわかりにくすぎるのでシステム化してほしい。
- サービスわかりにくい。
- 教員の負担が重すぎることで、学生に迷惑がかかっている。一部の教員に学内の業務が偏らないようにしてほしい

## 問 23 . 本学部・本研究科に対する意見・感想について

回答者 33 名

- Wi-Fi 環境をもっとよくして欲しい・国外の大学のウェブサイトや学生のアカウント設定方法（メールなど）を見て、もう少し使いやすく見やすいウェブを作ってほしい。
- 個性的で、多方面に興味を持てる点が入学生活の強み。そういう点を活かせるキャリアについて考え知る機会がもっとあればよいと思う
- KOAN 上で卒業要件を満たしているか確認できるシステムがほしかったです
- 文理融合・学際と言っているわりに理が少なすぎると感じた
- 楽しい学生生活でした。ありがとうございました。
- TOEFL は ITP じゃなくて iBT を受けられる講座があるべきだと思う
- お世話になりました。研究室の先生方が皆さん良い方で、とても楽しく学びました。
- おもしろかったです。ありがとうございました。
- 良い学部でした。社会学の人間学系の科目をもっと充実させて欲しいです
- 人間科学研究科で充実した時間をすごしました。授業でいろいろ勉強になりました。これからは多くの実践できる授業に参加したいと思います。
- 英語論文の校正の制度の明確化、無料化してほしい
- 分系縮少がさげられる中で、人科でしかできない研究分野を開拓して欲しい。柔軟に時代の流れに対応しながら。
- 単位の相談のって下さってありがとうございました。助かりました。
- 苦しかったです、来てよかったです。ありがとうございました。
- 研究の量より質を高めてほしいです。
- 非常に多様な分野が学べる学部であるところが良いと思う
- 教職員の方々がみな親切でとても助かりました。ありがとうございました。
- 卒業証明書を即日複数枚発行できるようにしてください
- 短期語学留学でも奨学金をいただけて助かった。教務課のワニ博士かわいい！
- 数学の授業を必修にする意味がわからなかった。それならば統計をもっとくわしく教えてほしかった。
- 教職免許をもう少し取りやすくしてほしい。吹田でも教職授業を開催してほしい。



平成31年3月  
大阪大学大学院人間科学研究科  
大阪大学人間科学部  
評価委員会・学生支援室

2018年度

## 大阪大学大学院人間科学研究科修了生 及び 人間科学部卒業生の学生生活に関する調査

このアンケートは人間科学研究科・人間科学部を修了/卒業しようとする皆さんを対象に行うものです。皆さんが過ごされた院生生活/学生生活を振り返り、日頃感じていたことを率直にお聞かせください。皆さんのご意見は今後の教育課程・教育内容・就職支援等の改善に役立てます。

あわただしい中で恐れ入りますが、よろしく御協力ください。アンケートは無記名で行います。回答は統計的に処理され、回答者を特定する事はありません。なお、調査結果は集計後、人間科学研究科/人間科学部 ホームページに掲載致しますのでご覧ください。

回答は選択肢の中から当てはまる番号に○印をつけてください。原則として○はひとつですが、質問によってはいくつでも○をつけられるものもあります。選択肢ではなく、空欄に記入していただく質問もあります。

回答したアンケートは、色別に分けて出口で提出してください。



最初にあなた自身についてお教えてください。

問 1

1. 女性
2. 男性

問 2

1. 人間科学部 卒業
2. 大学院人間科学研究科博士前期課程 修了
3. 大学院人間科学研究科博士後期課程 修了

問 3

1. 行動学系 所属
2. 社会学・人間学系 所属
3. 教育学系 所属
4. 共生学系 所属
5. その他 所属

問 4

1. 民間企業 就職内定
2. 官公庁 就職内定
3. 大学院 進学決定
4. 未定
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

つぎに、あなたの学生生活または院生生活についてお教えてください。

→学部卒業の方は次の問 5 へお進みください。  
 大学院修了の方は問 7 へお進みください。

問 5（学部卒業生のみご回答ください）

あなたは学科目を決める時、十分な情報を与えられたと思いますか。

1. 十分与えられた
2. まあ与えられた
3. あまり与えられなかった
4. 全然与えられなかった

問 6（学部卒業生のみご回答ください）

学科目を選択した理由は、つぎのどれでしたか（○はいくつでも）。

1. 入学前から学びたい内容が決まっていたから
2. 入学後に授業で学びたい内容が見つかったから
3. 学科目選択のためのガイダンスで興味をもったから
4. 魅力のある先生がいたから
5. 就職を考えて
6. 楽しそうだから
7. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問 7 学生生活または院生生活の中で、あなたはつぎの活動について、それぞれどの程度力を注いでいましたか。

	非常に力を注いだ	まあ力を注いだ	どちらともいえない	注がなかった	あまり力を注がなかった	力を注がなかった	該当しない
a. 授業	1	2	3	4	5	6	
b. 卒論・修論・博論	1	2	3	4	5	6	
c. 課題や試験勉強	1	2	3	4	5	6	
d. 就職活動	1	2	3	4	5	6	
e. 資格試験準備	1	2	3	4	5	6	
f. クラブ・サークル活動	1	2	3	4	5	6	
g. アルバイト	1	2	3	4	5	6	
h. レジャー	1	2	3	4	5	6	
i. ボランティアなど	1	2	3	4	5	6	
j. 大学または学部の自治会	1	2	3	4	5	6	

→学部卒業の方は次の問 8 へお進みください。

学部編入された方と大学院修了の方は問 9 へお進みください。

問 8（編入生を除く学部卒業生のみご回答ください）

「専門基礎教育科目」（統計学A-I、統計学A-II、数学A、数学B）はカリキュラムとして必要だと思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問9 卒業する為に、卒業論文または修士論文が必要になっていることについてどう思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問10 本学部または本研究科で身に付いたことは何ですか（〇はいくつでも）。

1. 専攻分野の専門的な知識
2. 専攻分野以外の専門的な知識
3. 一般教養
4. 語学力
5. IT スキル
6. 仕事に役立つ実践的な知識・技能
7. 対人関係を調整する能力
8. ものごとを柔軟に考える能力
9. 社会的弱者に対する深い理解
10. 国際感覚と異文化に対する理解
11. その他  
(具体的に： )

問11 本学部または本研究科でもっと身に付けられると良いと思うことはどれですか（〇はいくつでも）。

1. 専攻分野の専門的な知識
2. 専攻分野以外の専門的な知識
3. 一般教養
4. 語学力
5. IT スキル
6. 仕事に役立つ実践的な知識・技能
7. 対人関係を調整する能力
8. ものごとを柔軟に考える能力
9. 社会的弱者に対する深い理解
10. 国際感覚と異文化に対する理解
11. その他  
(具体的に： )

つぎにインターンシップについてうかがいます。

問12 在学中、インターンシップに参加しましたか（自主開拓も含めてお答えください）。

1. 参加した
2. 参加しなかった

→参加した方は問13へお進みください。  
それ以外の方は問14へお進みください。

問13（参加した方のみご回答ください）  
いつ参加しましたか（〇はいくつでも）。

1. 一年次、二年次
2. 三年次
3. 四年次
4. 修士一年次
5. 修士二年次
6. 博士一年次、二年次、三年次

つぎに就職活動についてうかがいます。

→在学中に、就職活動をされた方は次の問14へお進みください。  
それ以外の方は問18へお進みください。

問14 就職活動にあたって、役に立った（重要だった）ものを次の中から順に2つ選んで、番号を記入してください。

1 番目 ( )          2 番目 ( )

1. 学内の友人との情報交換
2. 学外の友人との情報交換
3. 人間科学部卒業生からの情報
4. クラブ・サークル等の先輩からの情報
5. 家族や親戚からの情報
6. インターンシップ
7. 学内でおこなわれた企業説明会
8. 学外でおこなわれた企業説明会
9. リクナビなどの就職情報サイト
10. その他（具体的に： )

問15 就職活動が一番忙しかった時期はいつですか。

西暦 

2	0		
---	---	--	--

 年 

--	--

 月頃

問 16 就職活動と学業の両立に困難を感じましたか。

1. 強く感じた
2. やや感じた
3. あまり感じなかった
4. ほとんど感じなかった

就職活動・進路指導・学生支援に対する要望  
についてうかがいます。

問 17 就職活動や進路決定を振り返ってみて、本学部・本研究科にどのような支援があればよいと思いますか(特に、首都圏・地方での就職活動、公務員試験の準備に関する意見をお持ちの方)。

問 18 就職活動以外の面で、本学部・本研究科にどのような学生支援があればよいと思いますか？

本学部または本研究科に対する総合的な意見  
についてうかがいます。

問 19 総合的に判断して、本学部または本研究科は満足できるものでしたか。

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった
5. 満足できなかった

問 20 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備は満足できるものでしたか。

例) 講義室・図書室・サイバーメディア室等

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった
5. 満足できなかった

問 21 本学部・本研究科の学生サポートは満足できるものでしたか。

例) 事務・学生支援・就職支援等

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった
5. 満足できなかった

問 22 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備・学生サポートで、改善して欲しいことがあれば具体的に記入してください。

問 23 人間科学部・人間科学研究科に対するご意見・ご感想ございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートのご協力ありがとうございました